



VTからのアドバイス

食べてはいけないもの

～植物・薬物中毒について～

以前食べてしまうと中毒をおこす食品を紹介しましたが、食品以外にも犬や猫が食べてしまうと中毒症状を現わすものが私達の周りには沢山あります。今回は、植物や薬物などで中毒を発症するものを御紹介します。

[植物編] 犬や猫は胃腸の具合が悪いと草を食べるとよくいわれていますが、植物の中には中毒を発症するものがあります。ここでは場所別に数種類御紹介します。

庭

スイセン アマリリス アサガオ ヒヤシンス あじさい すずらん
ツツジ キョウチクトウなど



散歩コース

キンポウゲ 彼岸花 サトイモの芽 ジャガイモの芽
トマトの茎など



家の中

福寿草 月桂樹 サボテン ポインセチア 煙草の葉など

上記にあげた植物の葉や茎・種や球根を食べることによって中毒症状がおこります。

中毒の主な症状

嘔吐や下痢、または呼吸が荒くなる、ふらついたり
するなどの症状があります。



これからの季節、除草剤を散布する機会が多くなります。普段、犬や猫が食べても問題のない草花でも除草剤が散布されているものを食べると中毒を発症します。草が枯れていなくても薬が散布されていることがありますので散歩の時など草を食べてしまわないように十分注意しましょう。

[薬物編]

殺虫剤や除草剤はもちろん、私たちが使用する薬にも犬猫が誤食してしまうと中毒を発症するものがあります。
ここでは身の周りによくある薬品名を御紹介します。

殺虫剤・殺鼠剤

ホウ酸塩……………ゴキブリ・アリ・ハエなどの駆除剤に含まれています。
(防腐剤・トイレの洗浄剤・消毒剤などにも使用されています。)
ワルファリン…ねずみの駆除剤に含まれています。



除草剤

パラコート……………主に畑などで使用される除草剤に含まれています。



人薬

アスピリン
アセトアミノフェン
抗炎症薬・解熱鎮痛剤などに含まれています。

その他

エチレングリコール 車の冷却水に使用されている成分です。
ニコチン……………煙草に含まれる成分です。
鉛……………ペンキ・絵の具に含まれていることがあります。
また車のバッテリーなどにも含まれている成分です。



中毒の主な症状

食欲がなくなったり、激しい嘔吐や下痢、ケイレンをおこすなどの症状があります。重度の場合は、死に至ります。



動物が薬物を誤食してしまった時は、早急な処置が必要です。薬物の種類によって対処方法が異なりますので薬品名・成分・製造元などを確認の上、早めに御来院下さい。

犬や猫は好奇心や臭いに誘われて、色々な物を口にしてしまうことがあります。薬品や殺虫剤などは犬猫が届かないような所に保管し、植物もむやみに口にしないように注意しましょう。

お知らせ

当院では毎月病院スタッフによる飼い主様セミナーを行っています。興味のある方はスタッフまで声をかけて下さい。

